



感じて動く ～ Feel & Move ～

目指す児童像：かしこさいっぱい やさしいっぱい たくまさいっぱい

三城小学校 学校だより
R6.6.24 第5号
校長 田中康隆

6月25日(火)から教育週間がはじまります！

先日 tetoru でお知らせをしたように、明日から本校では、6月25日(火)～7月1日(月)を「三城っ子の心を見つめる教育週間」とし、道徳科を含む授業公開や土曜授業を行います。これは、学校と保護者及び地域の住民が連携し、「地域の子供は地域で育む」という気運をさらに高め、「いのちを輝かせて生きる心豊かな長崎っ子の育成」を目指す取組で、毎年県内すべての公立学校で実施しています。ぜひ、この機会にお運びください。お子さんの学校での様子が気になる方は、予告をせずにそっと覗きにいられると本当の姿を見ることができるかもしれません。ご家庭の実情に合わせてお楽しみください。

また、土曜日、低学年はミライ ON 図書館から来ていただき読み語り会を予定しています。図書館の利用についても紹介をしていただく予定です。三城小学校区の地の利を生かし、これを機会に図書館をどんどんご活用いただければと思います。高学年は県のメディア指導員に来ていただきメディア教室を予定しています。急速に進むデジタル化の中で、子供たちはメディアとの付き合い方に戸惑い、苦しむ姿が見られます。本校でも毎年 SNS 等によるトラブルが起きています。私たち大人が、このことにしっかりと向き合い手助けをしなければなりません。一緒にお話を聞いていただき、参考にいただければと思います。

様々な方から寄贈をいただいています！

大村市も梅雨入りをし、雨の日が増えてきました。そんな矢先、JA 様から1年生一人一人に黄色い傘の寄贈をいただきました。今の傘は、一部透明の部分があり、傘によって視界を遮られることがないよう工夫がなされているものがあります。みんなで大切に使用してもらおうよう話をして、私から代表の子供たちに手渡しました。

また、冨建様、インターナショナルホテル様からも校長室前の掲示板を寄贈いただきました。毎月、朝日新聞から写真入りのニュースが送ってきて、それを掲示するためのものです。学年に関係なく、よく立ち止まってニュースを読んでいる子供たちを見かけます。こういうことをきっかけとして世の中の出来事にも興味を持ってくれるといいなと思います。

目に見える方々、見えない方々…、様々な方々のご厚意の中で教育活動を行うことができています。この場を借りて心より感謝申し上げます。

80歳、おめでとう！その4「三城小学校の名前の由来」

三城小学校の校名の由来は、初代一瀬校長先生が述懐の中で触れられており、校区内にあった「三城」という城の名称に由来していることに間違いのないようです。

「三城」という城は、現在、長崎県忠霊塔の建つ丘に永禄七年(1564年)にキリシタン大名大村純忠によって築城されました。大村城が完成する慶長四年(1599年)までの35年間にわたって大村氏の居城として用いられた城です。

当時は、現在よりも遠い所から通学している児童もいましたが、戦後中央小学校が開設したことによって校区の変更が行われています。